

Microsoftハイブリッドワーク環境 セキュリティ強化ソリューション ゼロトラスト ジャーニー

EYストラテジー・アンド・コンサルティング
株式会社

DX化によるビジネス変革を進める際に直面するセキュリティ課題の解決をEYの専門家がサポートします。

ビジネスモデル改革を下支えするDX化セキュリティ環境をどう実現？

- 利用環境の拡大（インターネットを含むさまざまな環境で安全にIT活用）
- 利用環境に合わせたセキュリティ保護（ケース・バイ・ケースのリスク評価とセキュリティ保護）
- 組織外とのコミュニケーション（管理ドメインを跨いだアクセス制御と情報保護）
- リスクの可視化（リソースのセキュリティ態勢管理と評価）

自社の抱えるセキュリティリスクとコストポートフォリオは健全なのか？

- リスクの把握と対策、顕在化確率、被害予測に基づくB/S算出

ビジネスを安定して拡大し続けるために必要となる企業の持続可能なセキュリティ環境対策とは？

<p>セキュリティ「体質」の改善 (アーキテクチャの改良)</p> <p>「脆弱性や脅威に強く、利用のための場所や時間を選ばないセキュリティアーキテクチャ」を採用することで、ビジネス遂行を妨げることなく高いパフォーマンスを発揮するセキュリティ環境体質を実現します。</p> <p>自社の「セキュリティ態勢」とリスクをいつでも自己診断可能。</p>	<p>セキュリティ「体力」の強化 (運用対応能力の強化)</p> <p>インシデント対応を全フェーズにわたって制御・統制するための運用能力を組織全体で強化することで、セキュリティ事故に対する瞬発力と自動化などのスムーズな対応力を定着させます。</p> <p>インシデントに対するビジネスの「レジリエンス」を組織に実現。</p>
--	--



EYは、この領域の専門家有する日本有数のプロフェッショナル・ファームとして、お客さまそれぞれが抱えるセキュリティに関連するビジネス課題解決のための総合的なご支援を実施いたします。

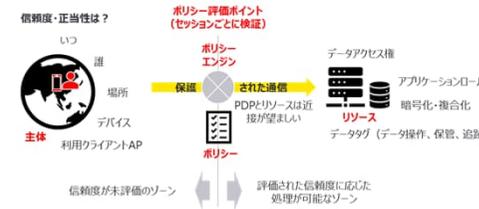
ゼロトラストアーキテクチャ：安心安全なビジネス利用環境の拡張

情報資産やコンピューティングサービスをリソースとして情報収集と態勢管理... アクセス先とそのセキュリティ態勢管理を行うことで、アクセス先の持つ脆弱性によるデータ漏えいの危険性を低減したり、リソースの信頼性を評価できるようになります。

アクセス元の環境状態や振る舞いからリソースアクセスの正当性・信頼性を評価... アクセス要求の正当性・信頼性を確認することで、危険な場所・端末からのアクセスや、ID漏えいによるなりすまし、内部ユーザーによる不正データアクセス等のリスクを低減します。

場所によらずリソースアクセスの度に動的評価を行い、すべての通信を保護する... セッション再利用による不正等を防ぎ、インターネットを含むすべてのアクセス経路での通信を保護します。

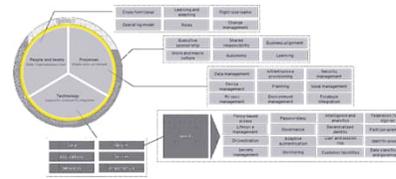
リソースにアクセスする際には各種環境や、その正当性・信頼性が常に評価され、ポリシーに従ってアクションが制限される。



お客さまの既存環境アセスメント評価を実施後、ビジネス要件に応じて下記機能をどのように実装・展開して行くべきかの検討をサポートいたします。

- リソース等のセキュリティ態勢管理基盤
- 正当性・信頼性を評価するエンジン
- ポリシーに従ってアクセスを制限する機能

運用能力：インシデントの素早い発見と対応により、ビジネス影響を最小化



CSPM... Azure/O365プラットフォームのセキュリティ態勢を評価し脆弱性対応を行うためのベースラインの決定、対応手段の検討と導入を支援いたします。

CWPP... Azure/O365のリソースやサービス等のワークロードを脅威から保護するための方式の検討と導入を支援いたします。

SIEM/SOAR... Azureリソースや、O365サービス、デバイスやIDなどを監視し、各種ログを収集してインシデントを検知し自動対応するための方式の検討と導入を支援いたします。

DevSecOps... Azure開発・運用プロセスにおけるセキュリティ対応の検討と導入を支援いたします。

お問い合わせ先

本サービスの詳細については、弊社担当者にお問い合わせください。



手島 伸行 Nobuyuki Teshima
Japan Microsoft Practice Azure Leader
EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
nobuyuki.teshima@jp.ey.com



奥主 洋 Hiroshi Okunushi
Japan Microsoft Alliance Leader
EY Japan株式会社
hiroshi.okunushi@jp.ey.com

EYとMicrosoft

EYとMicrosoft社とのアライアンスでは、EYが有する業界のディスラプティブ（破壊的な）トランド、新しいビジネスモデル、進化のプロセスに関する深い知見と経験を、Microsoft社が提供する拡張型エンタープライズ向けクラウドプラットフォーム、各種デジタルテクノロジーと一体化させます。

EYとMicrosoft社は、企業戦略の支援、顧客体験と従業員体験の変革、データ駆動型新ビジネスモデルの創出、自律オペレーションの構築を行う、高度かつ革新的で、安全性に優れ、信頼性の高い対応型ソリューションを使用してデジタルトランスフォーメーションを促進していきます。

詳細については、https://www.ey.com/ja_jp/alliances/microsoftをご覧ください。

EY | Building a better working world

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を目指して」をパーパス（存在意義）としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アンアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起（better question）をすることで、新たな解決策を導きます。

EYとは、アンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、

[ey.com/privacy](https://www.ey.com/privacy)をご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、[ey.com](https://www.ey.com)をご覧ください。

EYのコンサルティングサービスについて

EYのコンサルティングサービスは、人、テクノロジー、イノベーションの力でビジネスを変革し、より良い社会を構築していきます。私たちは、変革、すなわちトランスフォーメーションの領域で世界トップクラスのコンサルタントになることを目指しています。7万人を超えるEYのコンサルタントは、その多様性とスキルを生かして、人を中心に据え（humans@center）、迅速にテクノロジーを適用化し（technology@speed）、大規模にイノベーションを推進し（innovation@scale）、クライアントのトランスフォーメーションを支援します。これらの変革を推進するに当たり、人、クライアント、社会にとっての長期的価値を創造していきます。詳しくは[ey.com/ja_jp/consulting](https://www.ey.com/ja_jp/consulting)をご覧ください。

© 2023 EY Strategy and Consulting Co., Ltd.

All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務および他の専門的なアドバイスをを行うものではありません。EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより発生し得る損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

[ey.com/ja_jp](https://www.ey.com/ja_jp)